

<テーマ名>

日常生活における御利用者の身だしなみを整え、

その人らしい生活を支援しよう！

せお あきてる

特別養護老人ホーム ゆのきがわ 【QCサークル名】 まつぼっくり 瀬尾 昭輝

1. はじめに

私達の職場は、特別養護老人ホームの10ユニットの内、入所ユニットと併設ショートステイユニットの2ユニットで構成されている「くり」ブロックです。私達は、御利用者にも親しみを持ってもらえる様「くり」と言う名から連想出来るサークル名を御利用者より募集し「まつぼっくり」と命名して頂き、明るく楽しい充実した日々を送って頂ける様に努めています。

※御利用者の写真を掲載します。(写真の掲載につきましては御利用者の同意済み)

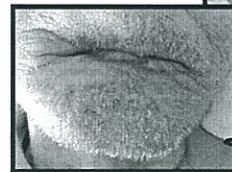
2. テーマの選定と背景

《施設目標》 満足される施設サービスを提供する

《ブロック目標》

- ◇接遇面の向上を目指し御利用者・御家族との信頼関係を築く
- ◇身だしなみを整え、充実した生活を送って頂く
- ◇安心安全に生活して頂ける環境を整える

寝癖がついている



髪が伸びている

※御利用者の身だしなみの状態

ブロック目標の身だしなみについて、この他にも爪・目脂・衣服の乱れ等にも問題が見られる。

○引き起こされる影響について調べてみると...

項目	問題
髪	食べ物や汁物が付着し続け、感染菌類の溜まり場となる。不衛生である。
寝癖	ノミ・フケ・抜け毛等の皮膚トラブルに繋がる。感染菌類の溜まり場となる。
目脂	結膜炎・涙囊炎・鼻涙管狭窄・逆まつ毛等による角膜炎・ドライアイの原因になる。
爪	感染菌類の増殖、皮膚を掻く際の感染症の恐れや他者との接触による感染原因となる。
服装	不衛生、発汗時の不適切処理による風邪等の発症の原因になる。

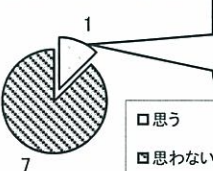
施行されないこと...
不衛生・疾病等の原因に！

《重要背景》

以下のアンケート・データを取りました。

○職員〔全8名〕

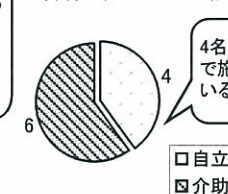
御利用者の身だしなみが整っていると思いますか？



整っていると思う職員は1名である

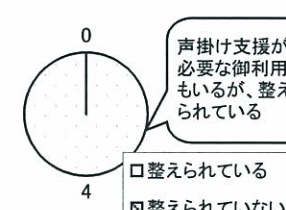
○御利用者〔入所ユニット10名〕

御利用者のADLの内訳



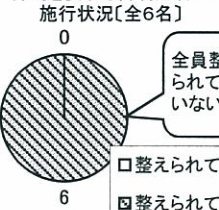
4名が自立で施行している

自立御利用者の施行状況〔全4名〕



声掛け支援が必要な御利用者もいるが、整えられている

介助を要する御利用者の施行状況〔全6名〕



全員整えられていない

○わかった事

自立御利用者は自身で身だしなみを整えられているが、私達の支援が必要な御利用者が全く整えられていない。意識して整えている職員も少なく、私達は介護職として責務が果たされておらず、その人らしい生活を支援出来ていない。

テーマ：日常生活における御利用者の身だしなみを整え、その人らしい生活を支援しよう！

3. 活動計画

(目標: ████████ 実施: ████████)

〔平成21年〕

実施項目	担当者	1月	2月	3月	4月	5月	6月
テーマの選定	高田 裕樹	目標	実施				
活動計画	安藤 多賀	目標	実施				
現状把握と目標設定	瀬尾 昭輝	目標	実施				
要因分析	山田 多賀	目標	実施				
対策の立案と実施	高田 裕樹	目標	実施				
効果の確認	山田 多賀	目標	実施				
標準化と管理の定着	高田 裕樹	目標	実施				
反省と今後の課題	高田 裕樹	目標	実施				

(会合の開催日:※)

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

チーム名	まつぼっくり				(平成17年 7月 結成)		
リーダー名	高田 裕樹				月当たりの会合回数	2	回
リーダー職種	介護福祉士	経験年数	4年	所属部門	看護部	平均会合時間	60分
メンバー構成	メンバーの合計人数: 9名 (男 3名、女 6名)				QCストーリー	問題解決型	平均会合出席率 100%
					活動内容	業務改善	テーマ歴(今回で) 9 件目

4. 現状把握

現状把握① 現在職員が身だしなみについて、どの様に対応しているかの調査

項目	いつ	誰が	職員の対応
髭	伸びている時	日勤職員	御利用者が訴えた時。但し他の業務を優先している
寝癖	起床時	夜勤・早出職員	そのままになっている事が多い
目脂	起床・発見時	夜勤・早出職員	目脂が目立つ時、持参のタオル使用にて施行
爪	伸びた時	日勤職員	御利用者が訴えた時。但し他の業務を優先している
服装	乱れている時	日勤職員	気づかないふりをする事がある

分かった事

- ◆御利用者が訴えられた時や気がついた時に対応している。
- ◆思いつきや場当たりの対応である。
- ◆曖昧である。

現状把握② 御利用者の身だしなみの実態

＜調査期間＞平成21年1月10日～平成21年1月24日
＜対象者＞入所ユニット10名の内、介助を必要とする6名

項目として髭、寝癖、目脂、爪、服装の5項目に分類し、出来ている人の割合（実施率）を調査した。（実施率：小数点第2以降四捨五入）
○・・・出来ている人、×・・・出来ていない人



【現状把握からの考察】

- ①介護職として当然の御利用者の身だしなみが整えられていない。
- ②出来ている項目がある御利用者もおられるが全ての項目が整えられている御利用者はいない。
- ③施行を拒否される御利用者がいる。

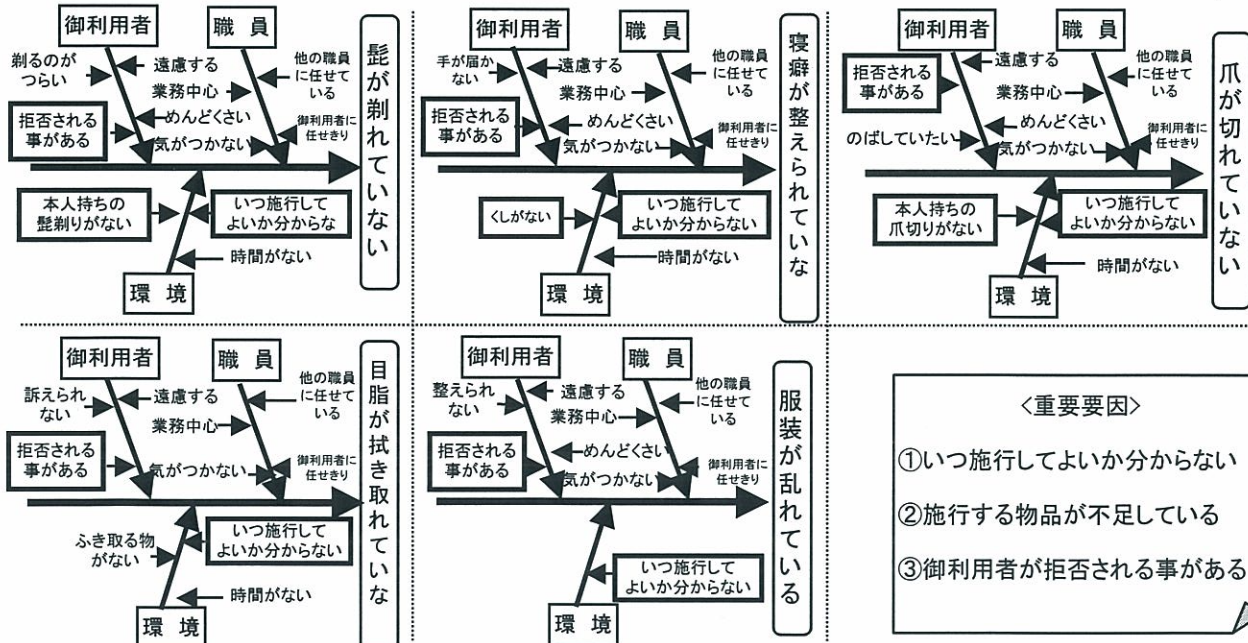
5. 目標の設定

何を	いつまでに	どうする	根拠
髭：3/6件 爪：2/6件 寝癖：2/6件 目脂：4/6件 服装：2/6件	2月28日までに	髭：6/6件 爪：6/6件 寝癖：6/6件 目脂：6/6件 服装：6/6件	御利用者の身だしなみを整える事が出来る と言う事は、介護職として当然の責務であり、 ユニットケアを媒体として充実した日々を送って 頂き、QOLを向上して行く過程においても重要 な為、目標を達成する！

実施率
100%を
目指す！

6. 要因解析

※サークルメンバー全員で身だしなみ5項目について何故、出来ていないか項目事に要因解析しました。



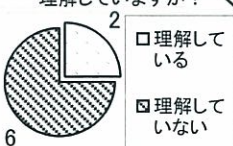
＜重要要因＞

- ①いつ施行してよいか分からない
- ②施行する物品が不足している
- ③御利用者が拒否される事がある

○重要要因の検証

＜検証① 職員8名＞

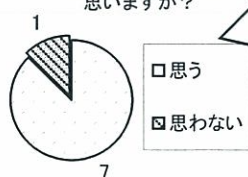
いつ施行すればよいか
理解していますか？



・2名しか理解していない。
・異動経験の無い職員や戻って来た職員は理解しているが異動・新入職員等は教育が周知徹底されておらず、理解出来ない。

＜検証② 職員8名＞

物品が不足している
と思いますか？



・7名が不足していると感じている。
・御家族や御利用者に頼みづらいとの意見がある。

＜検証③＞

介助されるのが嫌な時は
どのような時ですか？



- ①「めんどくさい。」
- ②「今日でなくても良い。」
- ③「急で嫌である。」
- ④「職員による。」

拒否に繋がっている！

7. 対策の立案

◎3点 ○2点 △1点

御利用者の身だしなみを整える	一次	二次	三次	実現性	効果	取組やすさ	合計	採否
	髭の伸びた人を無くす	電気剃刀を活用する	御家族へ電気剃刀の依頼をする 施設の電気剃刀を活用する	◎	◎	△	5	否
		髭を剃る日を決める	入浴日(週2回)に髭剃りをする	◎	◎	◎	9	採
			チェック表を作成し出来たか確認する	◎	◎	◎	9	採
	寝癖の無い様にする	寝癖を直す物品を揃える	寝癖直し用のスプレーを用意する 寝癖直し用のくしを用意する	◎	◎	◎	9	採
		寝癖の有無を日々確認する	毎日、起床時にチェックし整える	◎	◎	○	8	採
			チェック表を作成し出来たか確認する	◎	◎	◎	9	採
	目脂の無い様にする	御利用者自身にして頂く	自身で出来る様、指導を行う	△	○	○	5	否
		目脂の有無を日々確認する	毎日、起床時にチェックし整える	◎	◎	◎	9	採
			チェック表を作成し出来たか確認する	◎	◎	◎	9	採
	爪をいつも短くしておく	爪を切る日を決める	入浴日(週2回)に確認して爪を切る チェック表を作成し出来たか確認する	◎	◎	◎	9	採
	服装をきちんとする	職員に気付きを持たせる	乱れていたなら都度、服装を整える ネームにシールを貼り、意識を高める	◎	◎	◎	9	採
	拒否も受容的に対応する	気持ちを受容する	前日等に伝え、気持ちを傾聴する 気持ちを反映し、信頼関係を築く	◎	◎	◎	9	採

8. 対策の実施

(1) 実施項目(立案の7点以上を実施)について担当・時期を明確にする

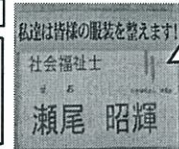
項目	実施項目	担当	時期	備考
髭	髭を剃る	日勤者	入浴時	週2回、施設・本人用を使用
寝癖	整える物品を揃える	夜勤者	起床時	寝癖直し用スプレー・ブラシの用意
目脂	目脂を剃る(声掛けをする)	夜勤者	起床時	清拭タオル等の使用
爪	爪を切る	日勤者	入浴時	週2回、施設の爪切り使用
服装	服装を直す	全職員	随時	ネームにシールを貼り意識を向上

<髭・爪が週2回の理由>

入浴時に施行すると髭・爪が柔らかくなり施行時に「痛くない」と御利用者に大変好評な為、最低週2回、入浴日に確認し施行する。



身だしなみを整える為の道具をセット化した



ネームに意識向上のシールを貼付した

(2) 事前に施行内容・時間を伝える体制をつくる

項目	実施内容
髭・爪	前日に伝え、気持ちや意向を傾聴し対応する
寝癖・目脂・服装	直前ではなく、気持ちにゆとりを持って準備出来る時間に伝える

※職員は御利用者に施行内容・時間を伝える担当と、その他の御利用者の安全性を確保する見守り担当に分担し、時間を取り、コミュニケーションを取れる体制を確保した。拒否等された際は希望に応じて対応する。

(3) 実施出来たかどうかモレの無い体制をつくる

チェック体制・身だしなみ確認時間を設定。毎日チェック表・生活チェック表に実施項目を追記、実施後はチェック表へ記入する。

毎日チェック表
担当: 夜勤者

寝癖	目脂	確認者
寝癖・目脂 チェック欄の追加		

生活チェック表
担当: 日勤帯

表	眠前	口輪ケア	身だしなみ
身だしなみ チェック欄の追加			

身だしなみ確認時間

日々の状態把握の為、毎朝8時から申し送りまでの30分の間に、御利用者の身だしなみを確認する。

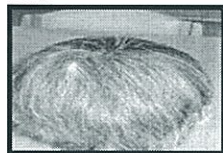
対策を実施する事により御利用者の身だしなみを継続的に整える事が出来た。

<髭>



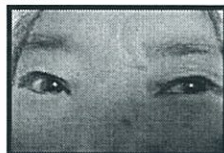
①いつも伸びっぱなしであったが実施日・実施者を決める事により清潔に保つ事が出来た。
②本人様から「気持ちいいなあ」という声が聞けた。

<寝癖>



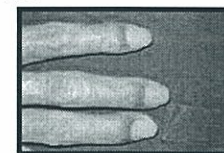
①寝癖が付いていても気にされていなかった御利用者も対策実施で整容されるまでに変わった。
②介助が必要な御利用者も整える事が出来た。

<目脂>



①目脂が目立っていた御利用者も毎日施行し目立たなくなった。
②目もぱっちり開けて頂ける様になった。

<爪>



①施行に抵抗のあった御利用者も本人様から希望される様になった。
②伸ばしたい爪等の希望を尊重し個別性のある対応が出来ている。

<服装>



①乱れを気にされていなかった御利用者も気にされる様になり、「今日はこの服が着たい」と希望される様になった。

9.効果の確認

<有形効果>

現状把握時
髭:3/6件
爪:2/6件
寝癖:2/6件
目脂:4/6件
服装:2/6件

実施後
髭:6/6件
爪:6/6件
寝癖:6/6件
目脂:6/6件
服装:6/6件

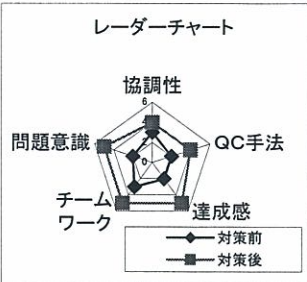
自立者を含む全体
髭:10/10件
爪:10/10件
寝癖:10/10件
目脂:10/10件
服装:10/10件

目標達成!

事前に施行内容を伝える体制をつくった事で、拒否をされても希望時等に整える事が出来た。
自立で施行されていた御利用者も、この体制により事前・事後確認が出来る様になり全員の施行と確認が出来る様になった。
※不衛生・疾病・感染症を防ぐ事も出来た。

<無形効果>

・職員の意識が活動前に比べて向上した。
・御利用者に対する意識が高まり身だしなみを整えられた事で質が向上した。
・チェック表を導入した事で、毎日取り組める様になった。
・継続して取り組み、目標を達成した事でQC活動の楽しさ・知識の向上に繋がった。



・職員も意識して身だしなみを整えられる様になった。

<活動前>



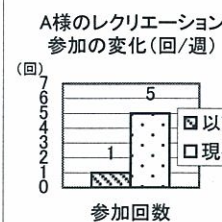
<活動後>



『腰パン』が無くなり、介護職として相応しい服装となった。

<波及効果>

・御利用者のレクリエーション参加率が高くなった。



参加率が低かった御利用者の参加率が高くなった。



レクリエーションの風景楽しそうに「魚釣りゲーム」をされています。

・他のブロックとの交流も増え、施設外への散歩や景色を鑑賞したいと言う声が聞ける様になり、生活が活性化された。
・御家族・来訪者より『いつも綺麗にしてくれて有難う』と言う言葉を頂き、施設・ブロックの印象が良くなった。

全ての御利用者の身だしなみを整える事が出来き、その人らしい生活を支援する事が出来た!

10.標準化と管理の定着(歯止め)

区分	何を	何故	誰が	いつ	どうする
標準化	チェック表	モレが無い様に	日勤リーダー	施行後	確認する
	業務手順書	変化に対応する為	業務委員	都度	改正する
教育	周知状況	徹底する為	日勤リーダー	毎日	指導・躾を行う
管理	身だしなみの状態	継続確認の為	くりブロック職員	ブロックカンファレンス時	確認する
	話し合い	問題を解決する為	くりブロック職員	問題発生時	実施する

○その後の経過

	日付	経過	問題点	対策
一ヵ月後	6月24日	継続して施行中	職員により質が異なる	ブロックカンファレンスにて改善指導をした
二ヵ月後	7月22日	改善指導により質も向上	特に無し	ブロックカンファレンスにて意識付けを強調した

11.反省と今後の課題

区分	良かった点	悪かった点
テーマの選定	問題意識を強く持ち取り組めた	介護職として当たり前の事柄であった
現状把握	意識的に取り組む事が出来た	思いつきや場当たりのレベルを痛感した
要因解析	分かりやすく分析出来た	曖昧な状況を見て取れた
対策の立案・実施	曖昧さを正す対策が取れた	御利用者の想いに配慮する事が難しかった
効果の確認	明確な効果が得られた その人らしさを守る事に繋がった	QC手法向上や達成感の表現が難しかった
標準化と管理の定着	モレを無くす体制を整えられた	問題発生時の対応を考えるのに苦労した
今後の課題	・ゆのきがわ全体で効果をあげ、御利用者の生活を支援する ・他ブロックでも各チェック表に確認欄を導入する事が出来たので、意識レベルを高く持ちモレ無く施設全体で定着させる	

○水平展開

身だしなみチェック欄を施設全体に導入し定着に向け取り組み中!

ブロック	確認表
ゆず	生活チェック表
びわ	
かき	

施設への貢献度UP!